



津中・本田 成美

# 津奈木

前はカサ



津奈木公民館  
電話(78)5400  
○右の題字は「徳富蘇峰さん」の額を写したものです。



### 桜まつり

第三回「つなぎ桜まつり」。今年は四月一日の日曜日、児童公園を中心に開催されました。活性化推進委員会が主体となり、陸協、青年団、海龍、舞鶴太鼓、グリーンゲイτροφ、アミリーなどの各種団体の協力を得て、小規模小予算のイベントですが、今回も沢山の方に参加して頂き、少しずつ確実に歩み出しています。

干拓の桜並木を歩くウォークラリー大会、グラウンド周辺の駅伝大会、児童公園でのビンゴゲーム、舞鶴太鼓の披露、ふるまい鍋、酒、バザー。毎年足を運んで下さる方も多く、また、干拓道路の一部に桜の開花に合わせて取りつける提灯も、この季節の夜の風物として定着しつつあります。

来年もぜひ、ふるまい鍋を食べにお出かけ下さい。

### 一言

長く寒い冬が去り、春の暖かさを感じられるようになりました。春の訪れと共に美しい景色が見られ新鮮な息吹が感じられます。

一年のこの時期、私の故郷のイギリスと日本には大きな違いがあります。何だと思いませんか。桜の花です。

日本に来る前、私は日本の美しい桜についての小さな記事を読みました。それによると桜の花は四月から五月にかけて日本各地で異なった時期に咲いていくそうです。昨年の二月三月というまだ桜の花が咲いていない時に、人々が桜について話すのを聞いて私はびっくりしました。しかし四月になり、町がとても短い期間で美しく桜の花で彩られ、雰囲気春らしくなるのを目にし、何となく気持ちがわかりました。

私にとってイギリスに帰った時の一番の思い出は、美しい桜の花になることでした。最近の京都の旅で見た桜に彩られた神社やお寺の美しさは何年たっても私の記憶から消えることはないでしょう。

(シヤンタル)



## 子ども美術館(7) 「ヤッター!とったぞ」

津奈木小六年 坂崎 勇樹

運動会の出来事を明るい色調で表現し、楽しさを感じさせます。一人一人の表情を工夫し、それぞれの友だちらしさがよく出ています。群像を最後まで誠実に表現した高学年らしい作品です。

## 郷土を知ろう タケの付く地名

重盤岩の突端先きに立つて下を眺めると、竹中や染竹が手にとるように見える。さて、竹林は見受けるが地名となるような、村中を蔽っているわけでもない。どこにもあるような竹林である。だとすれば、タケは竹ではなく別な意味がある筈だ。

身のタケ、ありつタケ、できるタケ、タケの子、松タケ、秋がタケる、タケなわなど、いづれも高サに關係がある。高い山、岳、嶽が連想される。

今立っている重盤岩がまさにタケであり、染竹の奥に見えるタケ野、二ツ嶽の間にあるからタケ中であり染タケと呼ばれる。急傾斜

の山をソンビラというのでタケ野とあわせてソメタケと名付けられた。筆者の若い頃はソンダケと呼んだ。津奈木の地質形成からすれば岩や石ころだらけの山が多い。

タケの付く小字名を拾うと、薬草岳、芦嶽、三ツ嶽がある。ほかに土地の人だけが呼ぶタケがあるだろう。山と岳のちがいは裸にしてみるとわかる。最近、植

林により山肌が見えなくなつたが、昔の人はチャンと区別して地名を付けた。竹は崩落を防ぐことから、竹を植える智慧を持っていた。(岡松庄一郎)

青年団活動  
三月二十二日、青年団により干拓周辺の空き缶拾いが行われました。

## 平成13年度津奈木町 町民体育祭種目 日程一覧表

陸上競技大会	競舟大会	野球大会	女子ミニバレーボール大会	男子ソフトボール大会	大会名	開催予定期日
						5月13日(日)
						8月13・14日(月・火)
						8月15日(水)
						10月7日(日)



この活動は自分達で出来るボランティア活動ということで、町民の皆さんに気持ちよく花見をしてもらうために二年前から始めたそうです。その他にも、あけぼの苑の夏祭りへの参加等のボランティア活動を行っているそうです。

林田久志団長を始め二十四名の青年団員は、今後も様々な活動を行っていきたいと張り切っていました。

## 人権擁護啓発

ボスター

津奈木中

山本侑希



## 編集後記

津奈木中学校で三十八年の教職生活を終わり、翌日から社会教育指導員の仕事をさせていただきましたが、一身上の都合で、四月末日で職を辞すことにしました。

公民館報の編集、あけぼの大学のお世話、モデル公民館事業などに携わってききました。「経験は最高の学校である」の諺のとおり、多くの人々との出会いの中で、良い勉強をさせていただきました。心から感謝申し上げます。

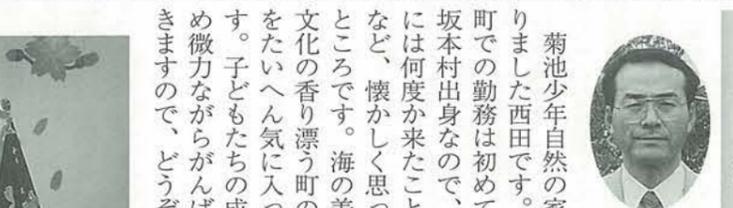
小嶋 靖令

# 町内小・中学校先生紹介

## 津奈木小学校



- 一列目右から  
 宮崎 彩 栄養士  
 上村 みゆき 四年組担任  
 草野 久信 教頭  
 荒木 俊博 校長  
 津奈木 和裕 二年組担任  
 岩見 浩史 五年組担任  
 高口 幹世 三年組担任  
 二列目右から  
 千々岩みどり 五年組担任  
 椎葉 あけみ 養護教諭  
 百原 照美 二年組担任  
 柳迫 マサ子 町職  
 田中 佳代 一年組担任  
 田中 久美子 事務職員  
 肥田 操 一年組担任  
 三列目右から  
 出田 滋 四年組担任  
 池田 公介 算数専科  
 森崎 次郎 音楽専科  
 丸尾 浩輝 六年組担任  
 松本 信昭 教務主任  
 原 勝 三年組担任



## 平国小学校

- 平国小教頭 西田 祐二  
 一列目右から  
 菊池少年自然の家から参りました西田です。津奈木町での勤務は初めてですが、坂本村出身なので、四季彩には何度か来たことがあるなど、懐かしく思っているところ。海は美しさや文化の香り漂う町の雰囲気、をたいへん気に入っています。子どもたちの成長のため微力ながらがんばっていますので、どうぞよろしくお祈り致します。
- 二列目右から  
 立道美保子 一年担任  
 西田 祐二 教頭  
 大塚 博資 校長  
 宇田正樹 教務・T・T  
 浦川 美和 二・三年担任  
 二列目右から  
 村上 昭子 町職  
 岩本 朋哉 ひまわり担任  
 森 安広 六年担任  
 塩根 暁 五年担任  
 吉永 史斗 四年担任  
 前田 裕美 養護教諭  
 山下小百合 事務職員



津奈木小 岩見 浩史

このたび、津奈木小学校にお世話になります岩見です。昨年は県庁の交通対策総室にいましたが、その前は佐敷小に勤務しておりました。初めて津奈木を訪れた日、重盤岩と満開の桜の素晴らしい眺望に大変感動いたしました。この恵ま



津奈木小 津奈木和裕

れた環境の中で子ども達の教育に携わることの喜びを感じております。どうかよろしくお祈りいたします。

今度の異動で水俣第二小学校から来ました津奈木です。宜しくお祈りします。私は、名前の通り津奈木



津奈木小 上村みゆき

平国小学校から転任して参りました上村です。ひき続き津奈木町で勤務することができ、大変嬉しく思っています。

津奈木町民歴も、九年目となり、自然豊かなこの町に住んでいることを誇りに感じております。



津奈木小 宮崎 彩

山鹿中学校より赴任して参りました宮崎彩です。津奈木町に来るのは初めてで、どんな町だろうと国道三号線を三時間程南下して来ました。いざ着いてみると、海あり山ありで景色は美しく、デコボンや太刀魚をはじめとした地場産物の豊富な所で大変嬉しく感じております。どうぞよろしくお祈りいたします。

## 赤崎小学校



- 一列目右から  
 山下 素子 三・四年担任  
 松下 嗣義 教頭  
 後藤 千秋 校長  
 石原 公顕 五・六年担任

- 二列目右から  
 永山 佳代 事務職員  
 永野美保子 一・二年担任  
 山下 聡美 養護助教諭  
 福山加奈子 町職

赤崎小学校は、職員の間はありませんでした。



津奈木中教頭 平尾 雅述

若北教育事務所より赴任して参りました平尾です。私は、平成七年から三年間社会教育主事としてこの町に勤務し、地域の方々には大変お世話になりました。再びこの町で、仕事ができる喜びでいっぱいです。故郷を愛し、誇りに思

## 津奈木中学校



津奈木中 澗田 尚史

子どもの育成を目指して一杯がんばらせていただきます。皆様のご支援の程よろしくお祈りいたします。

球磨郡の相良南中学校から参りました。教職十七年目……まだまだバリバリの若手のつもりなんです。



津奈木中 浪崎 智哉

つばいする津奈木の地で純朴な生徒と共に過ごすことができるなんて、とても幸せだなと感じています。これから、熱意と愛情を持って生徒達に携わっていきたいと思います。よろしくお祈りいたします。

本年度、水俣第一中学校



津奈木中 宮本 奈保

より赴任して参りました。初めての異動で不安な面もありましたが、生徒たちの元気のいいあいさつと、活気あふれる学校の雰囲気、大変勇気づけられています。

二〇〇一年、記念すべき中学校生活のスタートを切った一年生とともに、私自身新しいことに挑戦していきたいと思えます。

はじめまして。荒尾第五中学校から参りました宮本奈保です。県北から県南への異動でとまどいもありましたが、津奈木町の豊かな自然とすばらしい文化そしてあたたかい人達に触れてこの町で勤務出来ることをとてもうれしく思っています。この新しい土地で今までにない経験が沢山出来ることを楽しみにしています。よろしくお祈りいたします。



津奈木中 三宮 優子

- 一列目右から  
 富高 俊司 教務主任  
 犬童 昭久 三年組担任  
 宮本 奈保 二年組担任  
 澗田 尚史 一年主任  
 佐藤 士郎 校長  
 平尾 雅述 教頭  
 浪崎 智哉 一年一組担任  
 三宮 優子 一年二組担任
- 二列目右から  
 有田 啓二 二年一組担任  
 上國料由己子 三年二組担任  
 大中原碩茂 三年主任  
 中村 秀之 二年主任  
 早川美津恵 養護教諭  
 荒川美津子 町職  
 山口 美恵 産休  
 大瀬 秀彦 三年一組担任  
 佐枝源太郎 事務職員
- 八代市立第三中学校より転任して参りました三宮優子です。一年二組を担任、陸上部を担当することになりました。
- この自然に囲まれた素晴らしい環境の中で生徒の皆さんと一緒にたくさん事を学んでいければと思います。「明るく元気に前向きに」をモットーに一杯頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

今年も母の祥月命日を迎えた。三月二十日彼岸の中日である。暦の上では「良い日立ち」だったと思ふ。毎年この日だけは納骨墓の扉を開き、御先祖さんの壺が横一列に並んだ石室に春の外気を流し入れる。墓地から見おろす町並みの一面にある寺が打ち鳴らす彼岸法要の鐘の音がタイミンク良く聞こえて来る。墓のまわりの雑草を抜き枯落葉を燃しながら想う。遅かれ早かれ自分も死に一塊の骨となり壺に入れられ鍵の掛かった暗くてせまい石室でこの先何百年すごさねばならないのだろうか

「くらかあ、くらかあ。ナマイダブツウ」と叫んだと云う。半世紀経った現在でも閉所恐怖症として残って居るのかも知れない。「なあに死んだ先の事まで心配する

骨も残すな

吉田 茂 (白足袋)

ないか、骨だけ残して行ったらあの世で歩く事も出来ず生活に困るだろう。「虎は死んで皮残す」と云うがこれは後で敷物として高く売れるから良い。しかし自分の骨など残しても何の価

値もない。それ所か一塊の骨を残したばかりに身内に少なからず迷惑をかける事になる。火葬の際、特別料金でお願いして完全消去してもらいたい。骨を砕いて自分の好きだった山又は海に散骨するのも良いが何れも手間が大変である。今から身内の者に自分の希望を伝えておきたい。突拍子な想いに我ながら苦笑、合点して石室の扉を閉じ鍵を掛けてもう一度合掌して帰途に付いた。

昨夜降りし雨に高菜はきおいたつ寒さにたえたる日々ながくして



ここに、こんな人が...

二人は姉妹船長 福田一子さん(福浦) 福田二子さん(平国下) 福田一子さん、福田二子さんは姉妹船長として活躍しておられます。 姉の一子さんの自宅は網元で、網船二艘、電波船二艘の合計四艘で漁に出られ網船にそれぞれ姉妹が船長として乗られています。



人が一艘には乗られるのですが、現在体調を崩され静養中ですので一子さんの出番となったわけです。 時々仕事のことや喧嘩されることもありませんが普段は仲が良くお互いになくしてはならないパートナーです。 夏場の最盛期が一番きつ朝五時頃から夜九時頃まで働き詰めです。 妹の二子さんは平国校区の婦人会や平国婦人消防団としても活躍されています。



時化や突風で幾度となく死ぬ思いをされているお二人ですが、屈託がなくお前かかで気っ風が良いのは不知火海が育んだものに違いありません。(篠原記)

ほかほか、石焼き芋も安はにやあこりもせず、肘鉄食るても言い寄らす 白足袋

短歌

肥後狂句

生涯学習フェスティバル 賑やかに開催!!



三月四日、つなぎ文化センターで、一年間の町民講座や自主活動の成果の発表が賑やかに披露されました。 ガーデニングの美しい花々に迎えられて入館するとロビーで展示部門が発

表され、パッチワークやざり絵などのすばらしい作品が多数展示されました。「一年間でござん上手に出来とじやろか」「時間がとれば私も習ってみたいなあ」等の声があちこちで聞かれました。 ホールのステージでは赤崎小学校の元気一杯の赤崎太鼓で幕が開き、コールつなぎの美しい歌声が響きわ

たり、英会話教室の皆さんによるユーモアたっぷりの英語劇「白雪姫」が演じられた後、七年振りに大人による平国六方踊りが披露され、大喝采をあげました。 二部は、水俣演奏家協会の歌やピアノ演奏がありました。 専門に学習されたセミプロの皆さんに、「さすがに上手ばい」と大拍手が起きていました。その後、



代表児童による童話発表、染竹棒踊り、舞鶴太鼓が披露されました。一年間の学習成果が十分に発揮された楽しい集いでした。 十三年度も町民講座は開催されます。たくさんの方の受講を期待します。

公民館活動視察 本町へ

町中地区の「母ちゃんありがとう会」等の活動の様子をテレビで紹介されたり、二月二日に県公民館大会が開催された際にユーモアたっぷりに、山下区長が堂々とパネラーとして発表されました。

自治公民館長さんが研修に来られました。 本町の公民館活動が他町村の研修対象にされるまで、活発に展開されていることは嬉しい限りであり、今後の益々の発展を期待したいものです。



「たびのみとこじのみ」

赤崎小2年 ふく田 なな

ど、きょうは、かたいみがおおかったです。 それから、じゅうたくのうらでこじのみをひろってわたしのぼうしにいれました。

生かつのじかん

に、一・二年生と、おあさんと、石はら先生と、たびのみとこじのみをとりにいきました。 まず、学校の上のどろでたびのみをとりました。

さいごに、うみのテトラポッドのうしろで、たびのみをとって、学校にかえりました。 わたしのぼうしに入れたこじのみは、おひる休みにフライパンでやいてたべました。

